

資料 1

## 第 1 回 大山町水道料金審議会

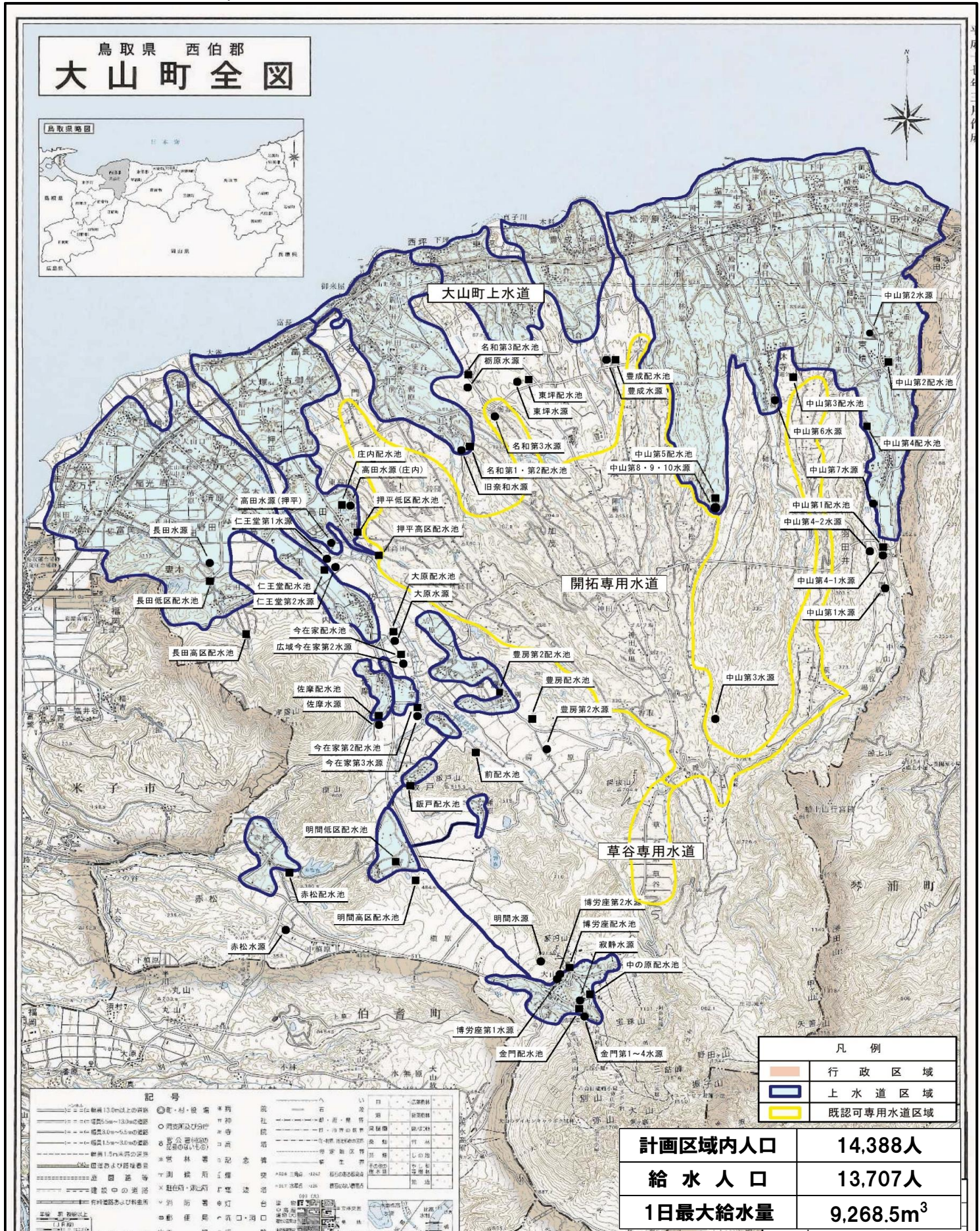
# 大山町水道事業の概要と課題について

# 目次

- 1 水道事業の概要について
- 2 水道料金について
- 3 財政状況について
- 4 水道事業の経営課題について
- 5 財政収支の見通しについて

# 1 水道事業の概要について

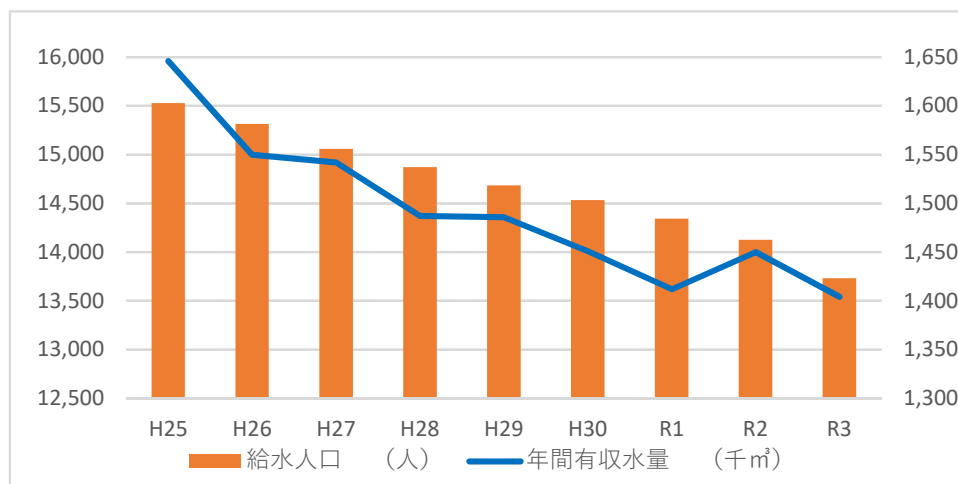
## (1) 大山町給水区域図



## (2) 給水人口と給水量

項目／年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
行政区域内人口 (人)	17,340	17,094	16,889	16,679	16,463	16,288	16,070	15,822	15,474
給水人口 (人)	15,527	15,315	15,058	14,871	14,684	14,532	14,342	14,126	13,730
給水戸数 (戸)	5,249	5,244	5,205	5,101	4,997	5,017	4,995	4,654	4,829
年間配水量 (千 $m^3$ )	1,991	1,760	1,751	1,736	1,859	1,825	1,792	1,878	1,821
年間有収水量 (千 $m^3$ )	1,646	1,550	1,542	1,487	1,486	1,451	1,412	1,450	1,404
1日平均有収水量 ( $m^3$ )	4,041	3,878	3,838	3,851	4,068	3,977	3,870	3,972	3,847
有収率 (%)	82.67	88.07	88.06	85.66	79.94	79.51	78.79	77.21	77.10
1戸あたり月平均使用量( $m^3$ )	22.5	21.0	20.9	21.1	21.4	20.9	20.3	22.7	20.7

【給水人口と年間有収水量の推移】



◎有収水量とは

料金徴収の対象となった水の量のこと

◎有収率とは

年間有収水量÷年間配水量で算出したもの

給水人口は、町全体の人口が減少するとともに減少し、同様に使用水量も減少傾向にある。



給水収益の減少につながる

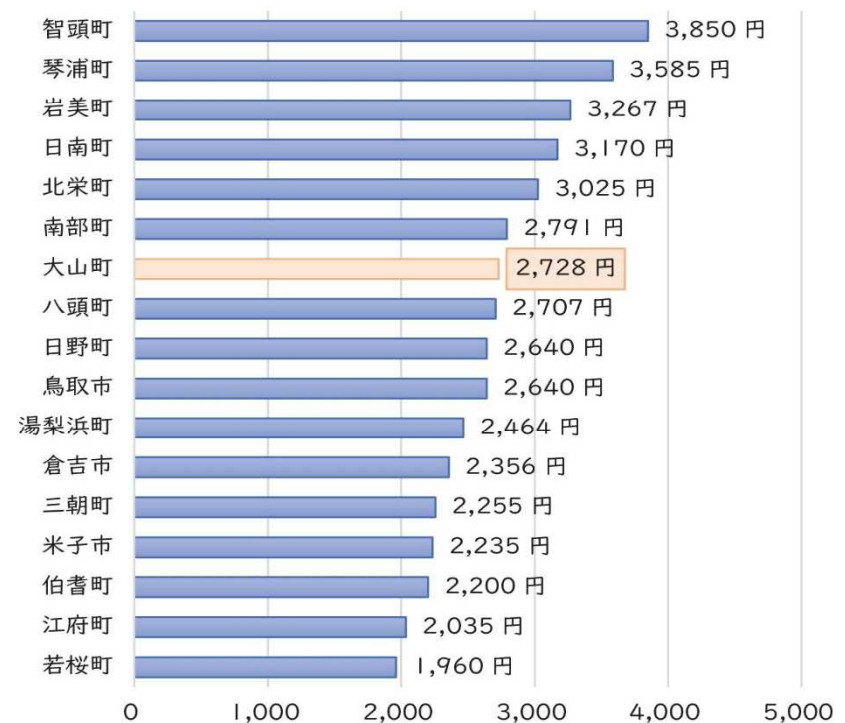
# 2 水道料金について

(1) 料金表\_1カ月

(税込)

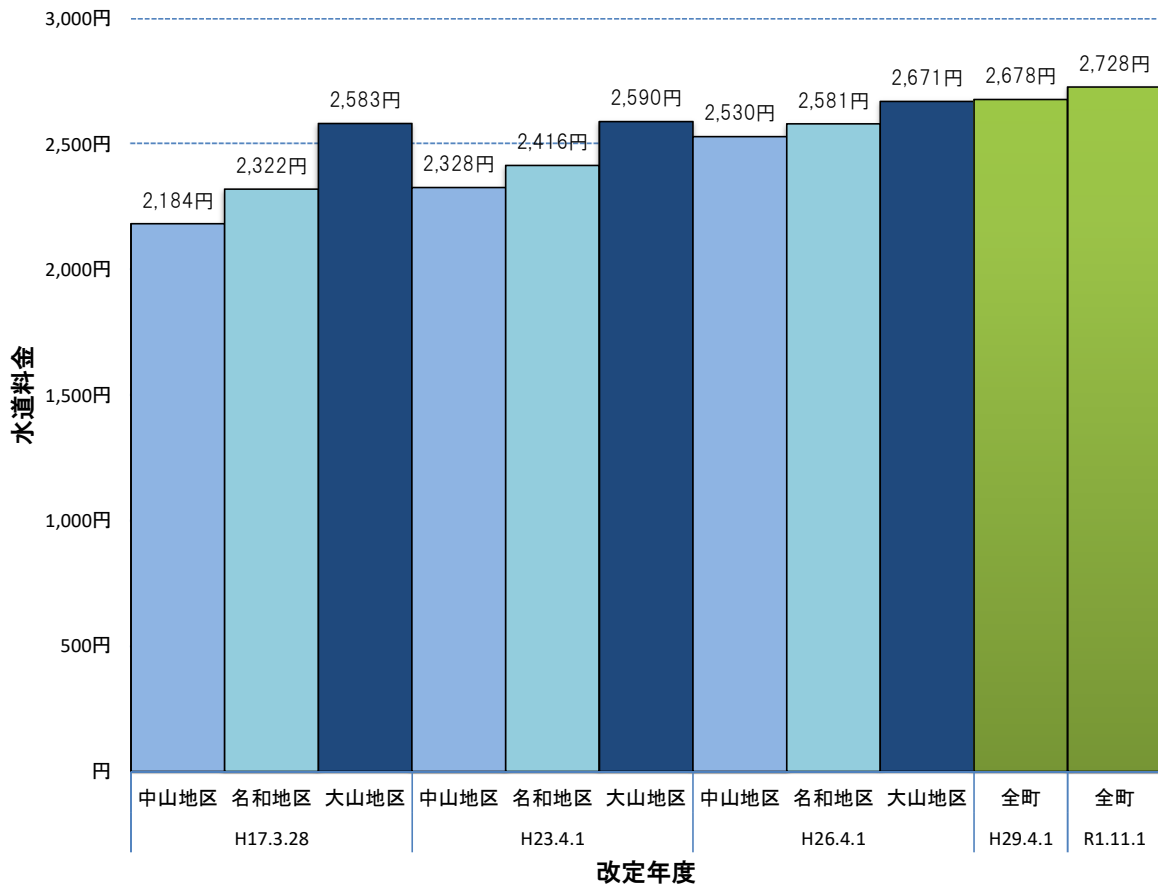
基本料金		超過料金	
口径	8㎡まで	9㎡~100㎡	101㎡~
13mm	880円	1㎡あたり 154円	1㎡あたり 171.6円
20mm	886.6円		
25mm	898.7円		
30mm	955.9円		
40mm	1,012円		
50mm	1,317.8円		
75mm	1,534.5円		
100mm	1,684.1円		

(2) 県内料金比較\_口径13mm\_1ヶ月20㎡



【近隣町村の1ヶ月水道料金】	令和5年4月現在 (税込)						
	大山町	伯耆町	南部町	日吉津村(米子市)	琴浦町	北栄町	湯梨浜町
基本水量	8㎡	8㎡	6㎡	8㎡	8㎡	10㎡	8㎡
基本料金	880円	880円	990円	902円	1,188円	1320円	880円
超過料金	9~100㎡: 154円 101㎡~: 171.60円	9㎡~: 110円	7~25㎡: 128.7円 25~50㎡: 139.7円 51~100㎡: 145.2円 101㎡~: 150.7円	9~20㎡: 111.1円 21~100㎡: 146.3円	9㎡~: 191円 メーター使用料: 105円	11㎡~: 170.5円	9㎡~: 132円
<b>1ヶ月20㎡使用</b>	<b>2,728円</b>	<b>2,200円</b>	<b>2,791円</b>	<b>2,235円</b>	<b>3,585円</b>	<b>3,025円</b>	<b>2,464円</b>
直近の料金改定	令和元年度	令和2年度	令和2年度	令和元年度	令和元年度	令和元年度	令和3年度

## 旧町ごとの水道料金の推移（一般家庭・20m<sup>3</sup>）



## 旧町ごとの水道料金推移（旧町役場周辺）

改定年月日	地区別	基本料金	従量料金	一般家庭 20m <sup>3</sup> の場合
		8m <sup>3</sup> まで	8m <sup>3</sup> 以上	
H17.3.28	中山地区	672.00円	126.00円	2,184円
	名和地区	897.75円	118.65円	2,322円
	大山地区	819.00円	147.00円	2,583円
H23.4.1	中山地区	727.65円	133.35円	2,328円
	名和地区	878.85円	128.10円	2,416円
	大山地区	826.35円	147.00円	2,590円
H26.4.1	中山地区	806.76円	143.64円	2,530円
	名和地区	883.44円	141.48円	2,581円
	大山地区	856.44円	151.20円	2,671円
H29.4.1	全町	864.00円	151.20円	2,678円
R1.11.1	全町	880.00円	154.00円	2,728円

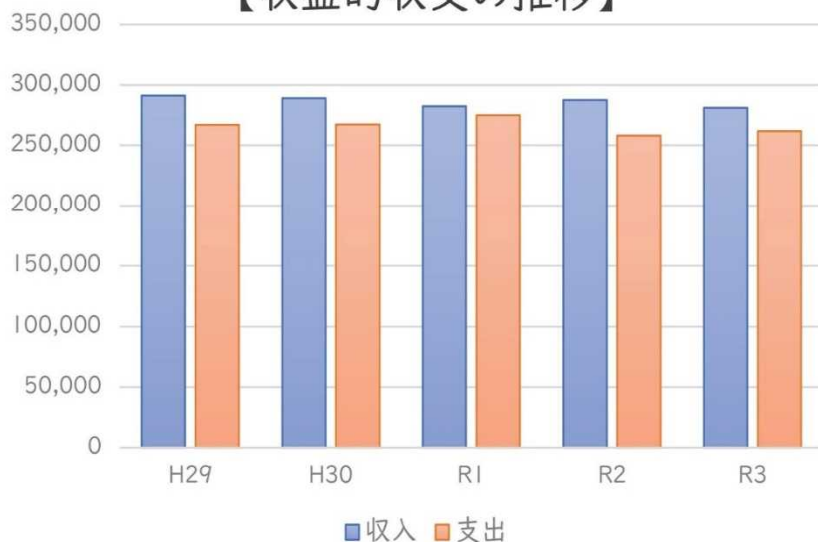
- ・合併後段階的に料金改定を行い、平成29年度に全町統一料金とする。
- ・令和元年度は、消費税率改定に伴う料金改定。

# 3 財政状況について

## 収益的収支 (千円)

	H29	H30	R1	R2	R3
収入					
水道料金	208,013	201,681	197,164	202,014	195,615
その他	83,196	87,522	85,246	85,628	85,450
計	291,209	289,203	282,410	287,642	281,065
支出	267,149	267,371	275,195	258,143	261,718
純利益	24,060	21,832	7,215	29,499	19,347
供給単価	140.08円	138.95円	139.56円	139.33円	139.30円
給水原価	133.44円	133.44円	143.07円	130.44円	133.72円
料金回収率	104.98%	104.13%	97.55%	106.82%	104.17%

【収益的収支の推移】



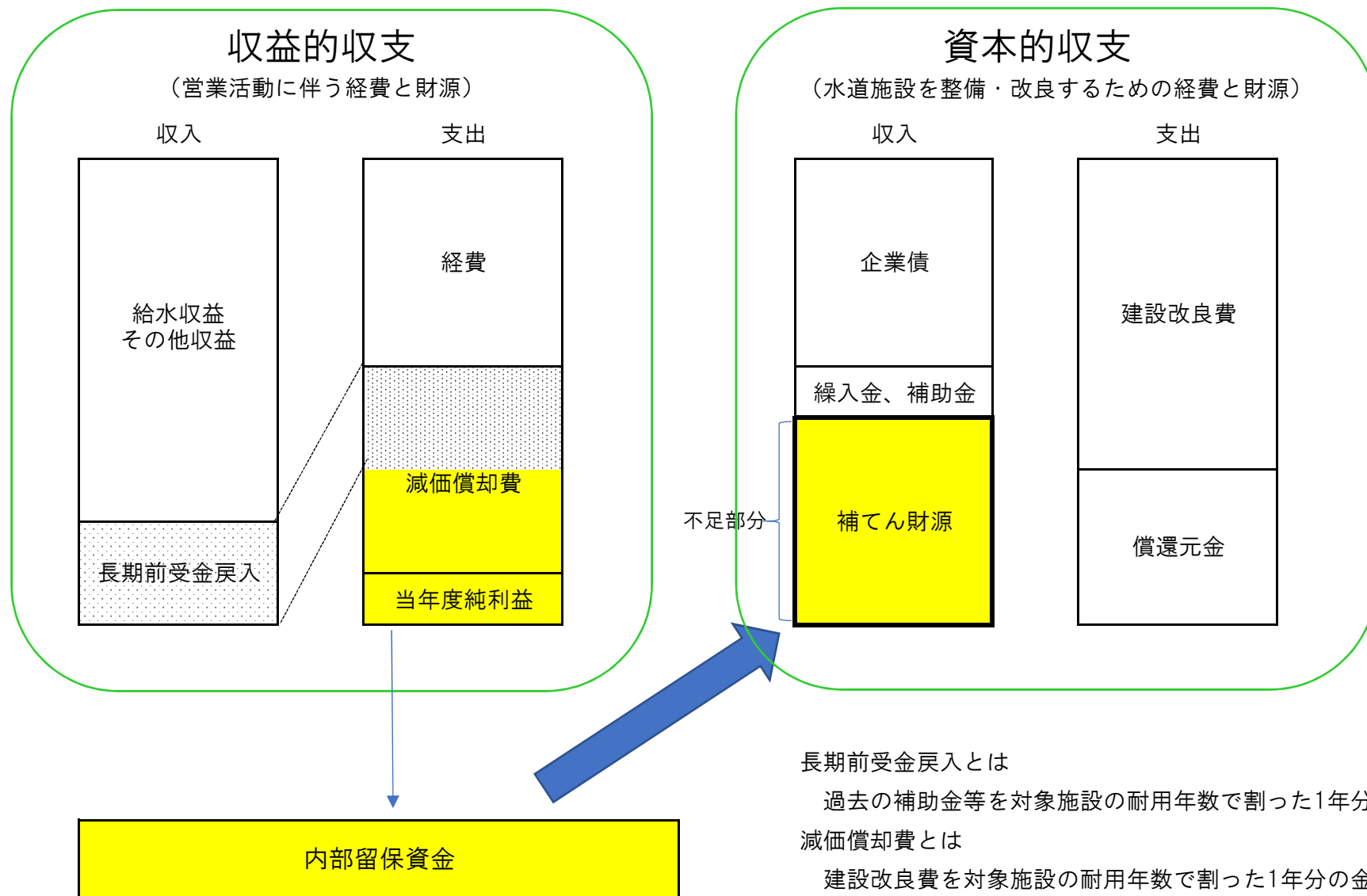
## 資本的収支 (千円)

	H29	H30	R1	R2	R3
収入					
企業債	54,800	20,900	40,300	59,300	298,300
その他	41,874	27,547	24,859	27,763	23,857
計	96,674	48,447	65,159	87,063	322,157
支出					
建設改良費	68,298	20,952	61,110	72,048	310,108
企業債償還金	115,500	113,129	104,835	105,120	104,044
計	183,798	134,081	165,945	177,168	414,152

【資本的収支の推移】



# 補てん財源の流れ



長期前受金戻入とは

過去の補助金等を対象施設の耐用年数で割った1年分の金額

減価償却費とは

建設改良費を対象施設の耐用年数で割った1年分の金額

※上記のものは、予算計上はするが、現金の収入や支出はない

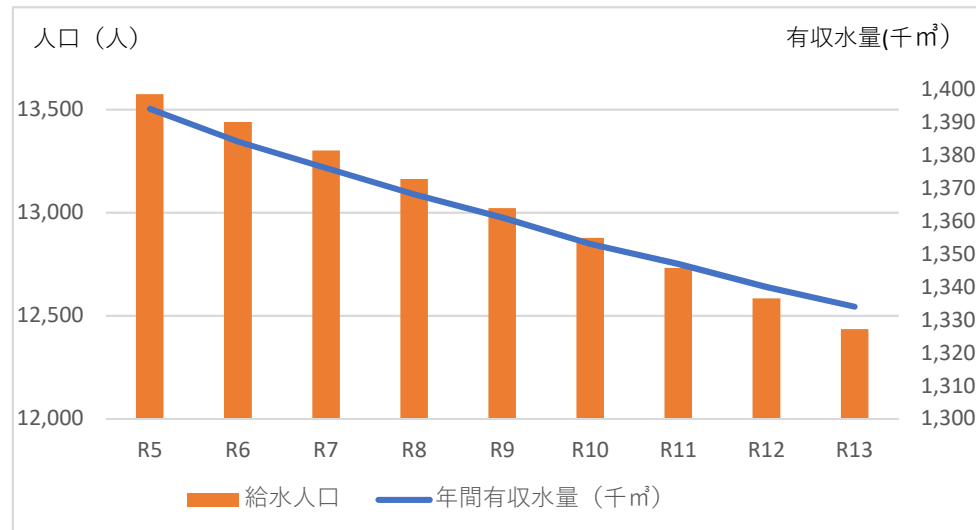
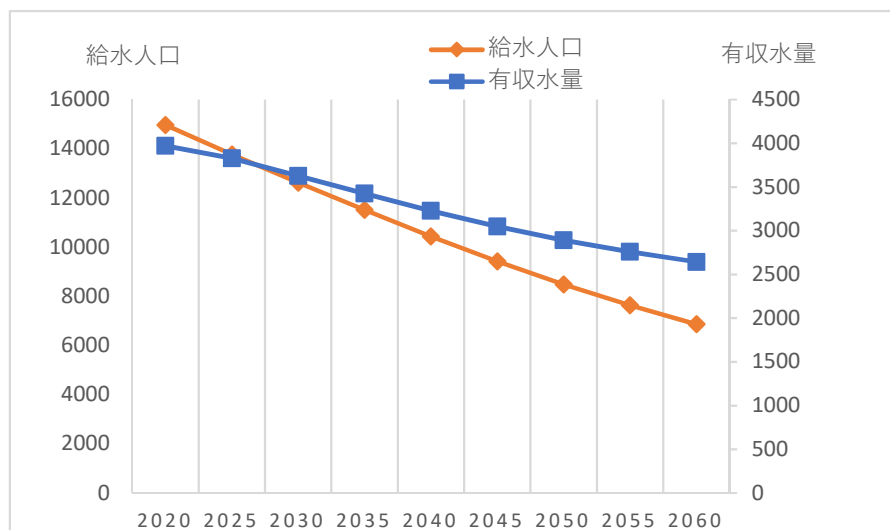


## 4 水道事業の経営課題について

- 水需要の減少に伴う料金収入の減少
- 水道施設の老朽化に伴う更新費用の増加と財源の確保
- 水道施設の耐震化
- 物価上昇に伴う水道事業費用、設備改良費の増加

【給水人口と有収水量の見通し】

	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
給水人口 (人)	13,575	13,440	13,302	13,163	13,021	12,877	12,731	12,584	12,435
年間有収水量 (千 $\text{m}^3$ )	1,394	1,384	1,376	1,368	1,361	1,353	1,347	1,340	1,334



大山町水道ビジョンより

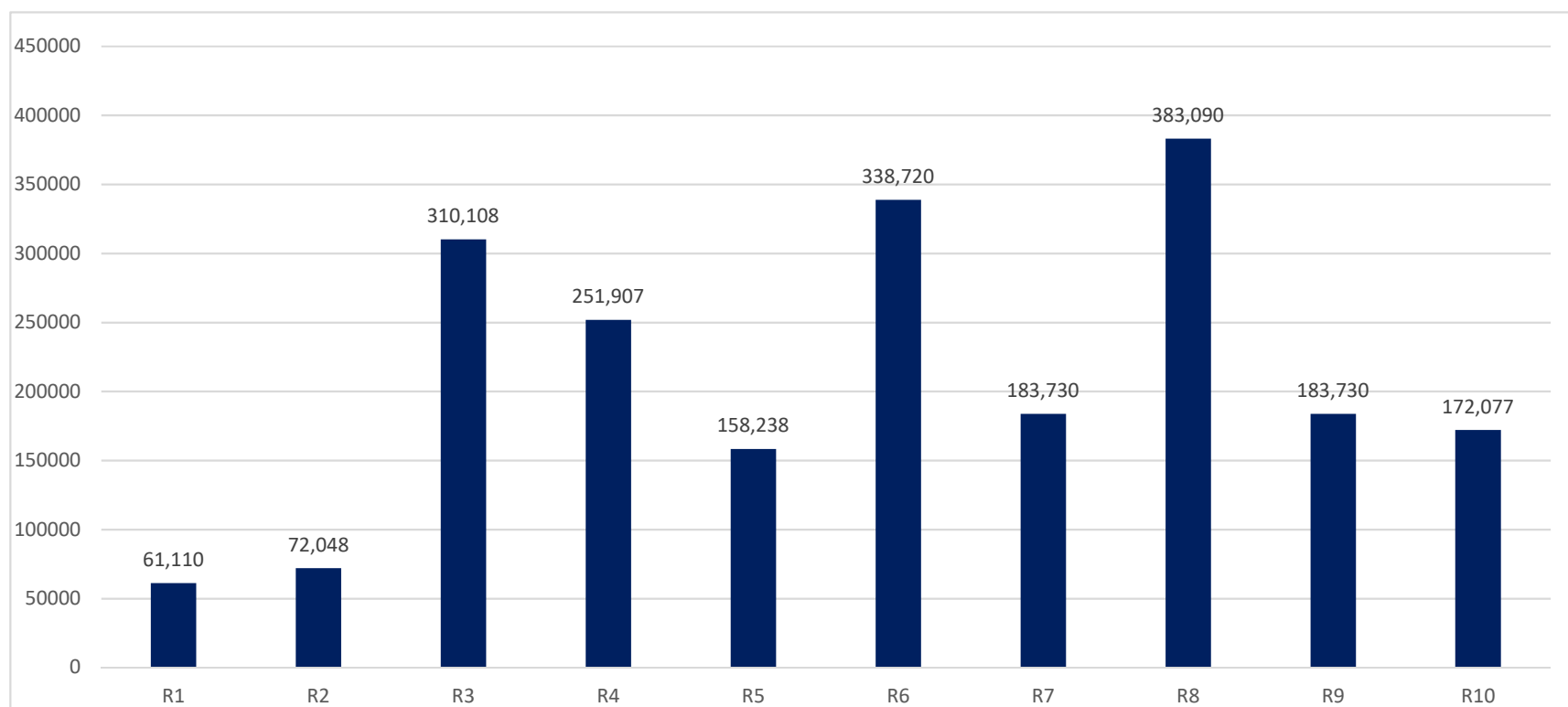
将来、水需要が減少する

## 【建設改良費の推移】

決算額（R5予算、R6以降見込）

（税込・千円）

種目／年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
建設改良費	61,110	72,048	310,108	251,907	158,238	369,140	183,730	383,090	183,730	172,077

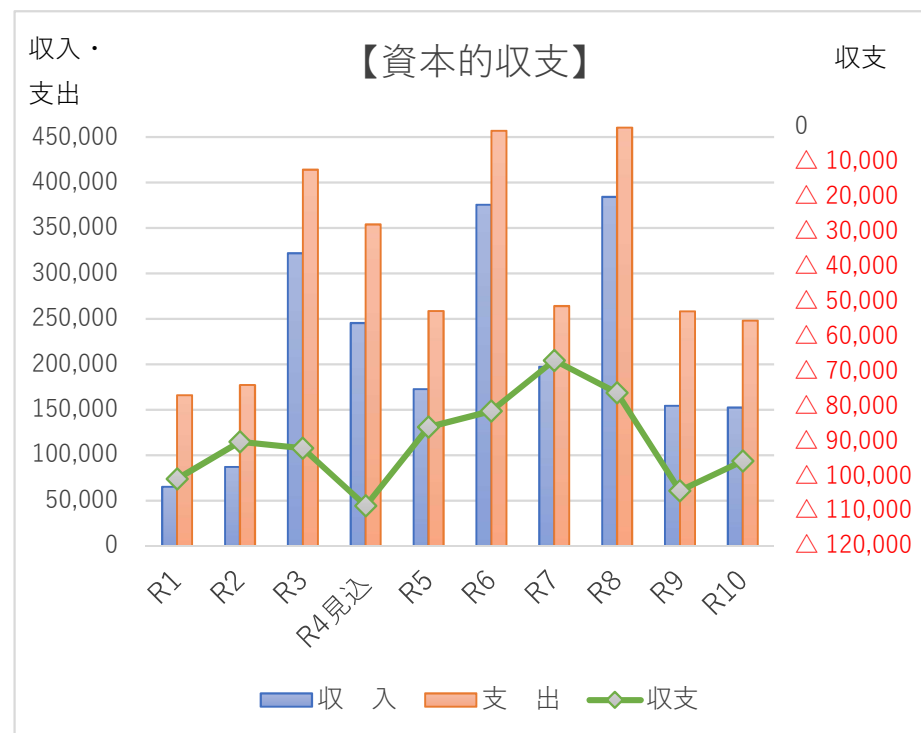
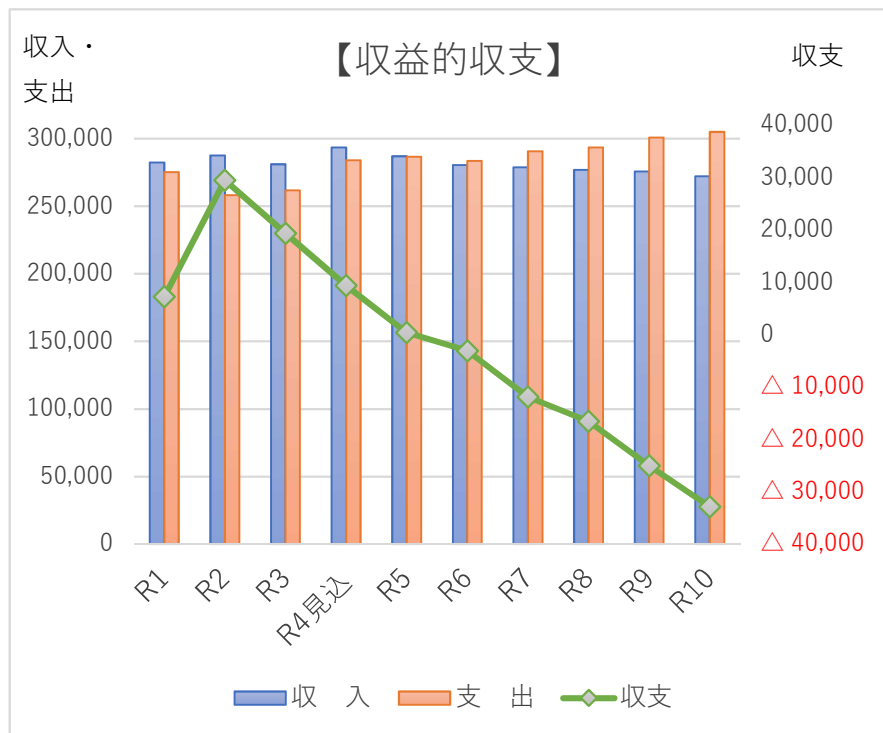


今後の事業計画

◎老朽化施設の更新

◎基幹施設の耐震化

# 5 財政収支の見通しについて



現行の料金体系では、令和6年度以降に赤字となる見通し

収支のマイナス金額が大きくなると、資金不足となる恐れがある